

府高退教通信

NO.231

発行
〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町七一十一
府教育会館7F 大阪府高教内
大阪府立高等学校
退職教職員会

TEL 090-1227-5142
(末光)
FAX 06-6768-1675

希望と展望をむねに、共同の力を信じ、政治の動く新しい年に

府高退教会長 貝谷安宏



明けましておめでとうございます。

昨年の総会で、幹事長を若い幹事に譲り、経験豊かな幹事と若いはずらつとした幹事の橋渡し役と考え、会長を引き受けて初めての正月を迎えました。二つの選挙や、腐敗しきつた安倍政権と発展し続ける市民と野党の共闘のせめぎ合いの中で、激しい攻防の一年でしたが、新しい年は穏やかに明け、私たち退職教職員にも何かしら新しい意欲が静かにわいてきます。

昨年の総会での、スムーズな世代継承をめざしての役員交代で、府高退教は若い幹事中心の運営へ一歩を踏み出しました。が、幹事会や諸行事の雰囲気は、新しい幹事の発想や発言で、活気あふれ刺激に満ちたものになっていきます。四半世紀を超えて発展し続けてきた退教活動の知恵や経験は、確実に若い人たちに受け継がれていることに確信を持

つとともに、府立高校という職場で切磋琢磨して鍛え上げられきた退職教職員の「豊かさ」に触れるたびに、あらためて退教活動は「人が財産」との思いを強くしています。

昨春秋、今は過労死問題の著名な弁護士になっている私の教え子が、『東大闘争から50年 歴史の証言』という本を送ってきてくれました。過激派学生の分断策動に屈することなく、当局と確認書を交わし、学園民主化のために戦ってきた当時の学生たちの証言集を読みながら、20代、30代だった私たちも、府立高校の職場で、高校「紛争」や同和問題など、「誰と手を結ぶべきか」という難しい問題に迫られながら、職場や高校の民主化に力を尽くしてきたことを思い起こしていました。

その時から50年、昨年は、憲法を無視し、人間としての尊厳を踏みこむ歴史の上かつてない安倍暴走政治のもとで、腹立たしくもいらだたしい年でしたが、核兵器廃絶、地球環境、平和・民主主義、教育問題などで、希望の持てる展望のひらけた「共同」が発展し、世界や日本で、若い世代や高校生が不条理な政治に声を上げ、政治を動かし始めた年でもありました。

追いつめられているのは、私たちではありません。退職教職員はもちろんのこと、若い世代も、一人ひとりが尊重され自分らしく生きてゆける明日のために、府高退教が果たすべき役割も小さくないこととしましょう。あきらめず、私たちの共同の力を信じ、希望と展望をもって過ごしていきたいものです。会員の皆さんにも増すご協力をお願いします。

第61回府高退教囲碁大会のご案内

恒例の新春囲碁大会。今回は2月になりました。暖冬とはいもの、寒いときは寒いですね。新春らしい企画も、ちょっぴり考えています。よろしくご参加ください。

記

日時：2月6日(木) 12:30受付開始 13:00対局開始
場所：上六教育会館 7F 705号室(府高教書記局前)
参加費：1000円
対局方式：ハンディ戦 コミは6目半

敗者戦あり(2敗すれば失格、その後は自由対局)
優勝、準優勝、敢闘賞、奮闘賞などの賞品があります。

申込：次のいずれかの方法でお申し込みください

- ① 1月31日(金)までに『通信』題字下の府高退教事務局宛に、氏名・段位級・退職時勤務校をご記入の上、ハガキで、またはFAX(府高教 06-6768-1675)で
- ② 末光幹事長の携帯電話(090-1227-5142)もしくは畠田の携帯電話(080-4010-2619)にお申し込みを。
世話人 畠田博司(0725-21-5376) 永野孝徳(090-9692-7490)

別途、2月6日(水)とお知らせしましたが、木曜日の間違いです。お詫びいたします。

府高退教セミナーの報告

松田皓平(港)

なぜ日韓はもめるのか... 隣人とともに平和を築く道すじを考える



1月8日、午後3時より5時過ぎまで、退教セミナーが35人の参加のもとで行なわれました。

講師は、日本コリア協会大阪の飯田光徳さん(守口東)で、演題は「徴用工問題・輸入制限... なぜ日韓はもめるのか? 南北融和、平和の気流は堅調?!」です。副題として、『隣人』とともに平和を築く道すじを考える」としてA4、6ページにわたるレジュメをもとに熱弁を振られました。

講演の主な柱は、以下の通りです。

- ① 明治維新までの日朝関係は一瞬を除いて友好的
- ② 明治維新以降の日朝関係(1910年併合から敗戦までの間の植民地支配

配の処理ができていない) ③ 韓国の文政権は何を考えているのか? ④ 今日の日韓の泥仕合をどう見る ⑤ 1965年の日韓基本条約、請求権協定の中身の検証 ⑥ 日韓の国交回復のスタートが誤った方向で始まった。安倍首相の所信表明での反植民地主義発言 ⑦ A級戦犯岸信介の満州人脈と韓国の保守派 ⑧ まず対話を、「解決済み」はダメ ⑨ 徴用工問題はどうか解決するのか ⑩ 最後に、「憲法九条に向けられる北東アジアの仲間の熱い眼差し」で、締め括られました。

その後、数人の方から質問がありましたが、紙面の関係で省略させていただきます。

大退教新春学習会 安部9条改憲と維新の大阪こわし 打ち破る課題と展望は

1月25日(土) 13:30
大阪市立社会福祉センター



講演 富田宏治さん
(関西学院大学教授、大阪革新懇世話人)

府高退教の電話連絡先を変更します。今まで電話連絡先は府高教書記局(06-6768-2106)となっていたのですが、書記局事務の煩雑さの解消と退教のとりくみを書記局で把握するのは困難なので電話連絡先を幹事長(末光)の携帯電話とさせていただきます。番号は090-1227-5142です。なお、文書やはがき、FAXについては従来通り府高教書記局まで送付ください。

秋の河内長野ハイキング

勝間妙子(花園)

暑くも寒くもない曇りがちな晩秋の山野は緑に紅黄の入り混じった美しさで格別である。聞き上手話し上手の、話題にも事欠かなくことのない仲間達との会話を楽しみまして夫と共に河内長野駅の改札を出た。早速馴染みの顔ぶれに出会い会話が始まり、導かれるままにバス停に。おや、歩くのでは？まあ高齢者ハイキングだからとバス内でも話が弾む、狭い住宅街の道をバスは器用に走り抜けていく。あ、ここ、ここで降ります。我に返り皆慌ててバスを降り観心寺へ。



観心寺は、観光客でそれほどごった返すこともなく風光明媚な落ち着いた古刹でハイキングにはもってこい。皆心が解放され若返って歩調も会話も途切れない。この寺は飛鳥時代に役行者によつて開かれ、平安・鎌倉・南北朝と異なる時代を経て現存する驚くべき遺産である。十体を超える国宝・重文の仏像を保有し、金堂は教科書にも載るほどの国宝である。大阪にも未だこの様な素晴らしい場所が在ったのか。夢中で見回り目が開いたままになっていった。そこから紅葉の銘木で名高い延命寺まで歩き昼食。軒先を借り弁当を広げ、紅葉の美しい場所

集合写真、見逃したところは無かったかと思いがら下山する。帰りは歩いて高野街道へ。通りの家々には歴史街並みを守ろうと掲げられた札が吊り下げられてあった。住民の方々の大変な努力によって大阪の近郊にありながらその自然と共に破壊されずに大切に守られている。

途中面白い場所が有るとおまけのコース、皆行きたいとの事で山登り、烏帽子形八幡神社へ。中の山城で信長による河内平定後廃城となったが、地勢を考えるとこの重要性がよく分かる。往時を偲ぶこれらの遺跡を辿ると故人の精力の大きさに驚かされる。下山では足が「笑う笑う」と言いながらパンパンになっていた。

近くに私の家があるからと休息場所を申し出てくれた福谷さん。我々全員が押し掛けたらと思うまで案内して頂いて、お

菓子にコーヒーやお抹茶やら、本当に有り難い事でした。時を忘れるまで話が弾み、足も元気になり、やっと河内長野駅まで帰り着く事が出来た。万歩計は二万歩を優に超えていた。毎回感心するのがこのように、心の解放と糧となるに適したハイキングコースを用意してくれているという事。参加する事を楽しみに日々足を鍛えている。

銘酒を嗜む会

佐分利義和 (みどり清朋)

「銘酒を嗜む会」が12月に実施されると本紙に掲載されていたので、日本酒の銘酒がずらりと並ぶ中その道の通がうんちくを重ねつつ品評会でもするのかと思いつつ、おそろおそろ705号室の扉を開けた途端、なんと目の前には十分すぎる食事と多種多様なアルコール、さらには会場にあふれんばかりの万青年の諸先輩方の熱気ムンムンのお姿が飛び込んできたの

況報告がありました。それぞれ健康に関することや国内外の旅行のこと、また今取り組んでいることなど、若者(?)の私にとって、どれもこれからの人生を送るうえで参考になるお話ばかりでした。

お話の途中で合唱披露があり、この日のために練習された方々の熱意と努力に感服いたしました。(黒一点のTさん、端っこだったけどちよつとカッコよかったです!) また全員でも合唱し、会はいよいよ盛り上がり、アルコールのピッチもずんずん上がっていきました。いつの間にか時のたつのも忘れ、ひたすらに楽しい時間は終わりととなり、「また来年も来いよ」というありがたいお言葉を頂戴したのでした。なお、参加者は総勢31名でした。すみません、常連になってしまいかもしれません!



菜園通信

八尾の桃源郷「連山農園」

畠田博司(久米田)

近鉄信貴線「服部川」とかいう小駅から5分もかからないところにある連山農園。生駒山地の南端、高安山と信貴山の麓の緩斜面に位置する。目の前が生駒山地、そのたまたまいが美しい。こんな桃源郷が、鶴橋から30分もかからないところにあるとは驚きだ。

だがさすがに、都心への交通の便利さからか、周囲には新しい住宅が迫り、下界への見晴らしはもうひとつのこと。「昔は通天閣が見えた」という園主の言葉に、さもありませんかと思う。農地・宅地・市街化区域が入り乱れ、それぞれ税金が大きく違うという。近頃は国税局がヘリコプターをとばし、上空から精密な写真を撮り、土地の課税区分をしているらしい。こんな中で都市近郊農業を守るため、オケラやモグラや国税局ともたたかいながら、連山農園は頑張っているわけである。

今回の菜園訪問は芋煮会もかねている。恒例のバーベキューの途中で運ばれてきたのは「山形風芋煮」だ。他県といろいろ違いはあるらしいが、要するに、牛肉の代わりに豚肉なのかと思った。

すてきな娘さんたちのお世話も受け、用意された大量のお肉や野菜、飲み物やサラダもまたたく間になくなっていく。バーベキューの醍醐味だ。とれたてサツマイモのきんとんも、とてもおいしい。歌あり、孫自慢あり、放言ありで、美しい景色を眺めながらの秋のひととき、心身ともスッキリして辞したのだった。

新参者の私がおどおどする暇もないまま会は始まり、ずうずうしくも忽ち会場の雰囲気ですっかり溶け込んでしまっした。初めに会の沿革の説明があり、本会の歴史と伝統の深さに感銘を受け、それから食事(おでんも味がぐつと浸みておいしかったですが、Yさんの手料理にはただ驚くばかり)と飲酒で十分身体が温まったところでお一人お一人の近

当面の日程

- 【1月】
- 19日(日) 14:00 総がかり行動 新町北公園
- 25日(土) 13:30 大退教新春 学習会
- 24日(金) 14:00 大阪市立社会福祉センター シャンソンを歌う会
- 【2月】
- 2日(日) 14:00 全国緊急署名 スタート集会

府高退助氏

門田向日葵(布施) NO.185



- 16日(日) 19日(水) スキーツアー 志賀高原
- 21日(金) 12:00 三千万署名 街宣 上六交差点
- 21日(金) 14:00 府高退幹事会
- 3日(金) 13:30 西淀川区民ホール 謡を楽しむ会
- 6日(木) 13:30 第61回囲碁大会
- 11日(火) 13:30 「建国の日」 不承認大阪府民の集い 教育会館8階